

倉野くんの ふたご事情

The twins situation of the Kurano family

原画：兼清みわ
SD原画：すいみや
シナリオ：双葉亮一／夜村 卓
音楽：Peak A Soul+

倉野くんは今母も

双子姉妹
双子たちから愛されています

2012年11月30日(金)発売予定

Windows XP/Vista/7 専用ソフト 税込価格 9,240 円 (税抜 8,800 円)

※18歳未満の方はご購入できません



© CUBE All Rights Reserved.

「カズくんはあたしのなの！
ケッテーシコーなんだよ！」

次女

倉野 みこと CV: 榊るな

MIKOTO KURANO

明るく活発でポジティブ思考、慌てんぼうでおっちょこちょいな次女。
裏表がなく、感情がそのまま顔に出るタイプ。

「アップルパイ」では、ウェイトレスを担当。
失敗が多いものの、当人の明るい性格と姉妹たちのフォローで
お客様にも受け入れられている。

和哉が大好きなため、エッチにはかなりオープンで積極的。
とても感じやすい敏感な体質。
年上らしくリードしようと頑張るものの、感じすぎて途中から
形勢逆転されてしまうこともしばしば。

長女

倉野 いずみ CV: 松田理紗

IZUMI KURANO

物腰柔らかで優しい長女。
真面目で礼儀正しい優等生、そのうえ種やかで愛想が良いため、
男女問わず慕われ、学校ではアイドル的な存在になっている。

家では和哉に甘えっぱなしのダメダメなお姉ちゃん。
特に料理センスと運動神経は壊滅的。

「アップルパイ」では、ウェイトレス・会計を担当。
アップルパイの経営を支えている功労者。

エッチでは、年上らしく積極的にリードしてくれるタイプ。
主人公奪戦が始まると、早々にエッチなアプローチを仕掛けてくる。

「うふふのかずちゃんなら、
分かってきているおよね？」

ふたごの愛はケーキより甘い♡

カフェ「アップルパイ」を営む倉野家は、
双子が3組もいる総勢8人の大家族。

一番上の双子は、いずみとみこと。
しっかり者で優等生の長女と、勉強はダメでもスポーツが得意な次女。

二番目の双子は、智花（ともか）と和哉（かずや）。
ソコミ役で常識的な三女と、家族から父親よりも頼りにされている長男（主人公）。

三番目の双子は、弥恵（やえ）と絵麻（えま）。
家事が得意な大和撫子の四女と、甘やかされて育つ子猫のような五女。

両親はしょっちゅうケンカをするものの、「アップルパイ」を中心に
日々仲良く暮らしてきた。

しかし——夏休み直前のある日のこと。

いつもの両親の喧嘩がヒートアップして、今回ついに離婚話に発展！
母親側に引き取られることになった和哉についていけるのは、
姉妹五火の中でたった一人のみ。

「弟くん（お兄ちゃん）と一緒に暮らすのは、わたしっ!!」

大好きな長男と一緒に暮らす未来を賭けて、倉野家五火姉妹の
『主人公奪戦』が、いま始まる——!!

三女

「や、やっぱり双子は
一緒にいるべきよ、それが自然だから」

倉野 智花 CV: 星咲イリア

TOMOKA KURANO

常識的で真面目。気苦労が絶えない、和哉の双子の姉。
強引でツンケンしていて、極度のヤキモチ焼き。

「アップルパイ」ではウェイトレスとケーキ作りの手伝いを兼任している。
家族以外には基本的に優しいため、愛想の良い接客には定評があるものの、
ウェイトレス目当ての男性客には厳しく対応している。

エッチでのスタンスは「最初は拒否するものの、流されてエッチをしてしまう」
というもの。しかし、主人公奪戦ではそうも言っていない、
積極的なアプローチに挑戦しはじめる。

四女

倉野 弥恵 CV: 遠野そよぎ

YAE KURANO

生真面目で引つ込み思案な四女で、和哉の妹。
忙しい両親の代わりに二家の家事を任されているしっかり
者だが、予期せぬ出来事が起こると、とたんに
「はわわ……」と混乱してしまう。

「アップルパイ」では、厨房でスイーツ作りの手伝いをしている。
引つ込み思案だからウェイトレスが出来ないということではなく、
将来パティシエになる修行をするためである。

エッチに対しては常に受け身。主人公奪戦でも、
なかなか積極的にアプロニチできず、落ち込むことが多い。
押しにはとても弱く、妹の絵麻に無理矢理引つ張り出されて
過激なプレイをしてしまうことも。

「お買い物、手伝ってくれるの？
……えへへありがとう、兄さん」

五女

「お兄ちゃん、
……呼んでみただけ、です」

倉野 絵麻 CV: 遥そら

EMA KURANO

口数少なめで内向的、冷静沈着。表情を表に出すことが少ない。
未っ子ということで、和哉や姉たちから過保護に育てられたため、
極度の寂しがり屋で甘えん坊。

「アップルパイ」では、和哉の手伝いをしている。
……とはいえ、実際は和哉の後ろをトコトコとくっついて歩いているだけ。
ひな鳥のような様子に癒されているお客さんも多く、「アップルパイ」の
名物風景として密かに有名になっている。

寡黙ではあるが、エッチな話題が好きで、かなりの耳年増。
和哉に対しては心を開いているせいか、好奇心を惜しげも無く発揮する。
ゆえに、アプロニマルなエッチにも積極的。

